

2021年8月31日

学生の皆さんへ

南山大学長 ロバート・キサラ

### 第3クォーターの授業形態について

新型コロナウイルスの感染は、これまでにないほどに拡大しており、8月27日には愛知県・岐阜県・三重県の東海3県にも9月12日までの「緊急事態宣言」が発出されました。これを受けて、9月15日から始まる第3クォーターの授業について、次のような方針でこれを進めていくこととしました。

#### <演習系科目以外は、原則、オンライン授業とする。>

その後の感染状況によっては、対面授業を増やす。

現在、本学では、学生を対象とした新型コロナウイルスワクチン大学拠点接種および教職員等を対象とした職域接種をそれぞれ実施しています。しかし、接種が完了していないこと、十分な免疫が確認されるまでに時間を要すること等から、第3クォーター開始時には、まだワクチンの効果が十分に期待できない状況にあると思われます。さらに、現在感染が拡大している変異株（デルタ株）は、感染力が強く、重症化の割合が高いとされています。こうしたことから、本学では学生の皆さんや教職員の健康と感染拡大防止を最優先に考え、第3クォーター開始時の授業形態は、「緊急事態宣言」発出時に準じた方針としました。

なお、従来からの「対面授業免除申請」制度は維持します。対面授業を行う具体的な演習系科目については、各学部等が最終的に決定します。学生の皆さんには、決定後速やかに、その内容をPORTA等で公表します。

また、今後もキャンパスにおける学修機会の確保やキャンパスで大学生活を過ごすことが、学生の皆さんにとって重要であるとの認識のもと、感染状況を注視し、状況が好転したと判断される場合には、第3クォーターの途中でも授業形態を変更し、できる限り対面授業を増やしていきます。

以上